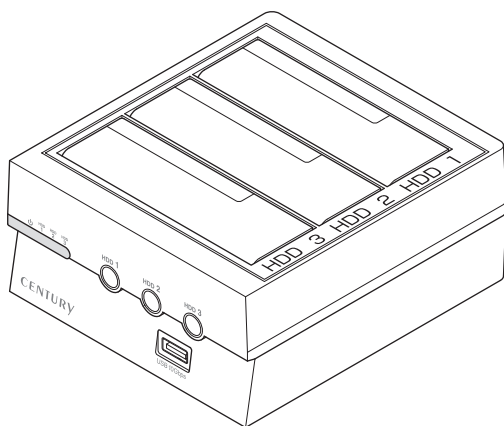


取扱説明書

裸族のお立ち台 **3Bay** ^IND^EPENDENT ^SWITCH USB 10G+ Hub

独立電源スイッチ搭載 USB 10Gbps接続 SATA HDD/SSD x3 クレードル

CROS3U10GCISH



保証書付

ごあいさつ	4
はじめに	5
■安全上のご注意	5
■制限事項	10
■ご使用前に	11
製品仕様	12
製品内容	13
各部の名称	14
対応情報	16
■対応HDD/SSD	16
■対応OS	17
■対応機種	18
使用上のお願い	19
HDD/SSDの接続方法	20
■HDD/SSD接続の前に	20
■電源操作およびHDD/SSDの着脱について	21
■3.5インチHDDの取り付け方法	22
■2.5インチHDD/SSDの取り付け方法	23
HDD/SSDの取り外し方法	24
PCとの接続方法	26

電源の操作方法	27
■電源の投入方法	27
■3台のHDDをご使用になる場合	29
HDDの電源オフと取り外しについて	30
■Windowsの場合	30
■Macの場合	31
USBハブポートについて	32
■USBハブポートの使用方法	33
トラブルシューティング	34
FAQ(よくある質問とその回答)	38
巻末付録	巻末付録1
●Windowsでの領域の確保とフォーマット	巻末付録2
●Windowsでのハードウェアの取り外し手順	巻末付録10
●macOSでのフォーマット	巻末付録12
●macOSでのハードウェアの取り外し手順	巻末付録16
サポートのご案内	巻末付録18

ごあいさつ

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書には、重要な注意事項や本製品のお取り扱い方法が記載されています。
ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使い
ください。
また、お読みになったあとも大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

はじめに

安全上のご注意 (必ず守っていただくようお願いいたします)

- ご使用前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。
- 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



警告

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。



注意

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害ないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。

	注意指示事項		禁止(禁止行為)
	分解禁止		濡れた手での接触禁止
	水濡れ禁止		電源プラグを抜く
	接触禁止		ケガに注意

安全上のご注意 (必ず守っていただくようお願いいたします)

警告



煙が出る、異臭がする、異音がする場合は使用しない

煙が出る、異臭がする、異音がするときは、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異常状態のまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



機器の分解、改造をしない

機器の分解、改造をしないでください。

内部に手を触れると、故障、火災、感電の原因となります。

点検、調整、修理は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



機器の内部に異物や水を入れない

機器の内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異物が入ったまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



不安定な場所に機器を置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、故障、けがの原因になることがあります。



電源の指定許容範囲を超えて使わない

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。

定格を越えた電圧での使用は、故障、火災、感電の原因となります。

 **警告****電源ケーブル、接続ケーブルに関する注意事項**

以下の注意点を守ってご使用ください。

ケーブル被覆が損傷したり、故障を招くだけではなく、ショートや断線で加熱して、火災、感電の原因になることがあります。

- 各ケーブルを無理に曲げる、ねじる、束ねる、はさむ、引っ張るなどの行為をしないでください。
- ケーブルの上に機器本体や重い物を置かないでください。
- ステーブル、釘などで固定しないでください。
- 足を引っかけるおそれのある場所には設置しないでください。
- 電源プラグはホコリや水滴がついていないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。
- ぐらぐらするコンセントには接続しないでください。
- 各ケーブルやコネクタに負担をかけるような場所に設置しないでください。
- 電源ケーブルは必ず伸ばした状態で使用してください。

丸めたり束ねた状態で通電させると、加熱して火災の原因となります。

**雷が鳴り出したら機器に触れない**

雷が発生しそうなときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



また、雷が鳴りだしたら電源ケーブルや接続ケーブル、機器に触れないでください。感電の原因となります。

**ぬれた手で機器に触れない**

ぬれたままの手で機器に触れないでください。

感電や故障の原因になります。

**体に異変が出たら使用しない**

体に異変が出た場合は、ただちに使用をやめて、医師にご相談ください。

機器に使用されている塗料や金属などによって、かゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。

安全上のご注意 (必ず守っていただくようお願いいたします)

注意



設置場所に関する注意事項

以下のような場所には機器を置かないでください。

故障、火災、感電の原因となります。

- 台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙がつきやすいところ
- 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかる場所
- 本製品の製品仕様から外れる温度、湿度になるところ
- 火花があたる場所や、高温の熱源、炎が近い場所
- 有機溶剤を使用している場所、腐食性ガスのある場所、潮風があたる場所
- 金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多い場所
- 機械加工工場など、切削油または研削油が立ち込める場所
- 食品工場、調理場など、油、酢、薬剤、揮発したアルコールが立ち込める場所
- 直射日光のあたる場所
- シャボン玉やスモークなどの演出装置のある場所
- お香、アロマオイルなどを頻繁に焚く場所



各コネクタや本体を定期的に清掃する

ACケーブルや各コネクタにホコリなどが溜まると火災の原因となることがあります。

定期的に各コネクタを取り外し、電源プラグをコンセントから抜いてゴミやホコリを乾いた布で取り除いてください。



製品に通風孔やスリットがある場合、ふさがないようにしてください

吸排気が妨げられることにより加熱による火災、故障の原因となります。

 **注意****長期間使用しない場合は接続ケーブルを外してください**

長期間使用しない場合は、安全および節電のため、接続ケーブルを外して保管してください。

**機器を移動するときは接続ケーブル類をすべて外してください**

移動する際は、必ず接続ケーブル類を外して行ってください。
接続したままの移動は故障の原因となります。

**小さいお子様を近づけない**

小さいお子様を機器に近づけないようにしてください。



小さな部品の誤飲や、お子様が機器に乗ってしまうなど、けがの原因になることがあります。

**静電気にご注意ください**

機器に触れる際は、静電気にご注意ください。

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

**熱にご注意ください**

使用状況により、本体外面、通風孔近辺などが高温になることがあります。
通風孔からの風に当たっていたり、熱を持った部分に触れていることで、やけどを起こすことがありますのでご注意ください。

また、製品の近くにビニール皮膜や樹脂などの熱に弱い物を置かないでください。変形、変質、変色などの影響が出る場合があります。

はじめに

制限事項

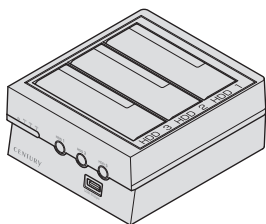
- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、軍事設備、輸送設備など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。
このような設備や機器、システムなどの使用によって損害があっても弊社は一切の責任を負いません。
- 他の電気製品やワイヤレス製品と本製品を近づけた場合、相互に影響して誤動作やノイズ等が発生する場合があります。
この場合、問題が出ないように両製品を離して設置してください。
- 本製品は日本国内のご家庭での使用を前提としております。
日本国外での使用や、特殊な工場内での使用、AC100Vとは異なる電圧下で動作させた場合の責任は負いかねます。
- 本製品にソフトウェアが含まれる場合、一般的な日本語の環境での使用を前提としており、日本語以外の表示環境などの動作では異常が生じる可能性があります。
- 本製品は本書記載の環境にて動作保証しておりますが、製品リリース以降のOSバージョンアップ等により製品が動作しなくなる可能性があります。
恒久的なサポートを保証するものではありません。
- 本製品は本書記載のOSにて動作保証しておりますが、記載のOS上に存在するプログラム、アプリケーション、コマンドのすべてに対して正常動作をお約束するものではありません。
特定の条件下、特定のプログラム、アプリケーション、コマンドなどは動作対象外とさせていただきます。
- 構成部品内にゴムを含む場合、長時間同じ場所に置くと、設置面に変色・変質を起こすことがあります。
また、経年劣化(加水分解)によりゴム面がべたつく場合があります。

ご使用の前に

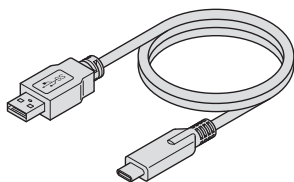
- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただけますようお願いいたします。
- 記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

商品名		裸族のお立ち台 3Bay IS USB10G Hub
型番		CROS3U10GCISH
インターフェイス	PC接続/ USBハブポート側	USB 10Gbps(USB 3.2 Gen2)
	HDD接続側	SATA 3.0~1.0(6G~1.5Gbps)
USB形状	PC接続側	USB Type-C
	USBハブポート側	USB Type-A
寸法(約)		幅127 × 奥行140 × 高さ60mm (突起部含まず)
重量(約)		500g(付属品含まず)
ACアダプター	入力	AC100V
	出力	DC12V/4A
温度・湿度		温度5℃~35℃・湿度20%~80% (結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)

製品内容

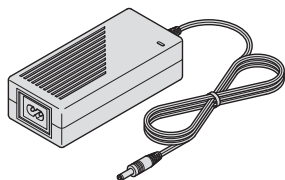


CROS3U10GCISH 本体



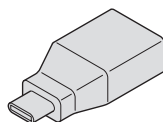
(ケーブル長：約1m)

専用USBケーブル
(Type-A↔Type-C)

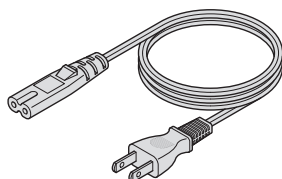


(ケーブル長：約1.2m)

専用ACアダプター



専用USB変換アダプター
(Type-A→Type-C)



(ケーブル長：約1.2m)

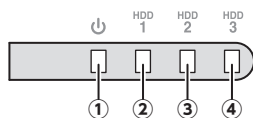
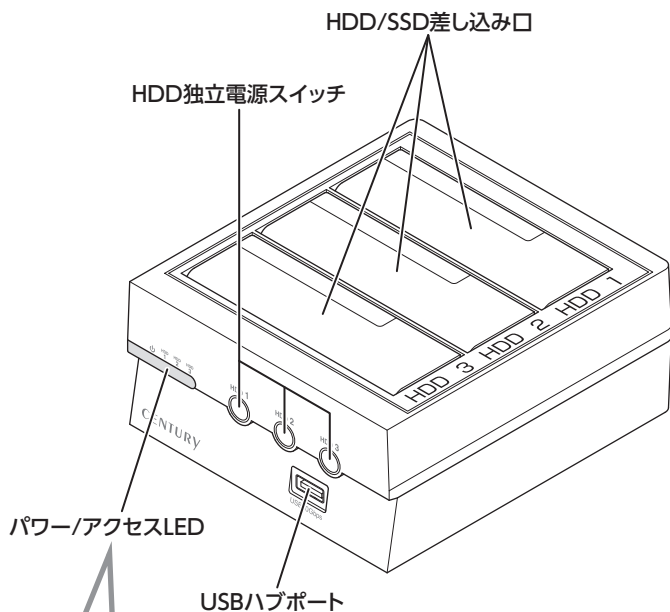
専用ACケーブル



取扱説明書/保証書(本書)

各部の名称

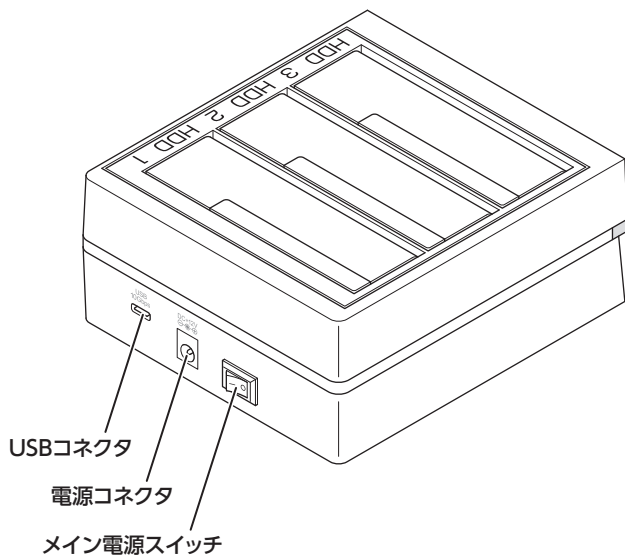
上面・正面



LED表示と動作	メイン電源オン時	独立電源オン時	HDD/SSDアクセス時
①パワーLED	緑色点灯	緑色点灯	緑色点灯
②HDD 1アクセスLED	消灯	青色点灯*	ピンク色点滅
③HDD 2アクセスLED			
④HDD 3アクセスLED			

*HDD/SSD非接続時：赤色点灯

背面



対応HDD/SSD

※本製品にHDD/SSDは付属しておりません。

HDD	<p>2.5または3.5インチSATA HDD [SATA Revision3.0~1.0(6G~1.5Gbps)]</p> <hr/> <p>※本製品はSATA HDD専用です。PATA(IDE)HDDは接続できません。 ※32TBまでのHDDで動作確認を行っております(2026年5月現在)。 対応HDDの最新情報はサポートセンターにお問い合わせください。 ※SAS(Serial Attached SCSI)HDDは使用できません。 ※出し入れの際、HDDに微細な傷がつく場合があります。 あらかじめご了承のうえ、ご使用いただけますようお願いいたします。</p>
SSD	<p>2.5インチSATA HDD/SSD [SATA Revision3.0~1.0(6G~1.5Gbps)]</p> <hr/> <p>※1.8インチ、ZIFコネクタ、MicroSATAコネクタ、PCIe接続、M.2、3.3V、12V駆動および特殊形状のSSDは接続できません。 また、SLCタイプのSSDにつきましては動作保証対象外とさせていただきます。</p>

対応OS

Windows	Windows 11 / 10 <hr/> <p>※Enterprise等の特定用途向けOSに起因するトラブルはサポート対象外となります。 ※Windows Updateにて最新の状態にてご使用ください。</p>
Mac	macOS 26.3~10.14

対応情報

対応機種

Windows	USB 10Gbps (USB 3.2 Gen2) ~ USB 2.0 インターフェイスポートを搭載した Windows PC <hr/> <small>※intelチップセット搭載モデル推奨。 ※ドライバは最新のものをご使用ください。</small>
Mac	USB 4 ~ USB 2.0 インターフェイスポートを搭載した Mac <hr/> <small>※増設インターフェイスカード経由での動作は保証対象外となります。</small>

使用上のお願い

製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

本製品からのOS起動に関して

OS起動はサポート対象外とさせていただきます。

SATA HDDの取り扱いについて

- SATA HDDの接続コネクタにはメーカーの推奨するHDDの着脱保証回数が設定されております。この回数を超えるとHDDとしての品質を保証できませんので、着脱する回数は必要最小限にてご使用ください。
- 本製品の構造上、HDD着脱の際にすり傷が付く場合があります。あらかじめご了承ください。

裸族坊やセンちゃんからのお願い

裸族シリーズは、内蔵用HDD/SSDをケースに入れず、むき出し=「裸」のまま手軽に使用することを想定して作られています。内蔵用HDD/SSDは本来とてもデリケートな精密機器です。特に静電気やホコリに弱いので、必ず静電気の除去作業を行ってからHDD/SSDを取り扱うようお願いいたします。また、HDD/SSDを保管するときは高温多湿、ホコリの多い場所を避け、静電気防止袋等をご使用のうえ、大切に保管していただくようお願いいたします。

デリケートな
裸族を
守るのう!



HDD/SSDの接続方法

HDD/SSD接続の前に



HDD/SSDを接続するまで、電源プラグはコンセントから抜いておいてください。コンピュータの電源が入った状態で作業を行うと、感電などの事故や、故障の原因となります。

- HDD/SSDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- HDD/SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。
人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。
作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。



- フレームやHDD/SSDコネクタ、基板で手を切らないようにご注意ください。
- すでにデータの入っているHDD/SSDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
また、本製品はHDD/SSDのホットスワップには対応しておりませんので、電源を入れたままのHDD/SSDの抜き差しは行わないでください。
- HDD/SSDの取り付け、取り外しを行う際にHDDに傷が付く場合があります。
HDD/SSDに傷が付いたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDD/SSDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。
HDD/SSDの出し入れはゆっくりと静かにいき、必要以上に傷が付かないように慎重にお取扱ってください。

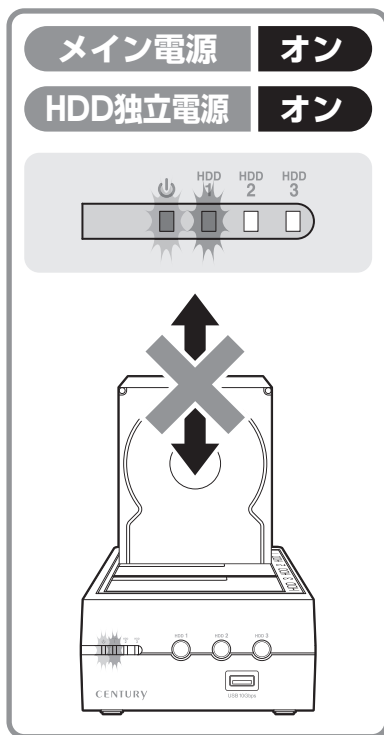
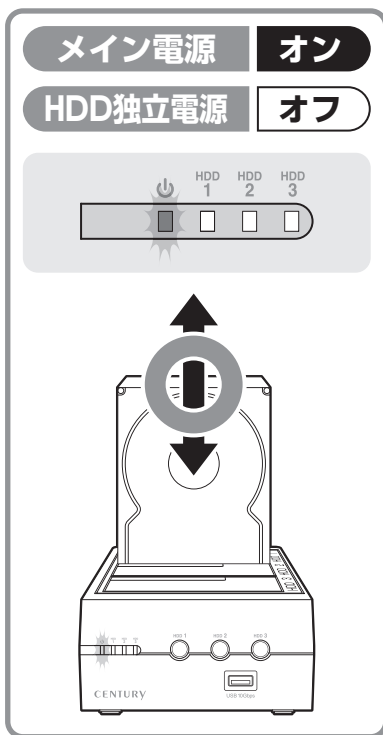
電源操作およびHDD/SSDの着脱について



警告

本製品は「メイン電源スイッチ」およびHDD/SSDを個別に電源オン/オフする「HDD独立電源スイッチ」で電源操作を行います。

メイン電源がオン、HDD独立電源がオフの状態でのHDD/SSDの着脱は可能ですが、**メイン電源およびHDD独立電源がどちらもオンの状態でのHDD/SSDの着脱はできません。**



電源の操作方法についてはP.27【電源の操作方法】をご参照ください。

HDD/SSDの接続方法

3.5インチHDDの取り付け方法



※本製品はシリアルATA (SATA) HDD/SSD専用です。
パラレルATA (PATA) は接続できません。

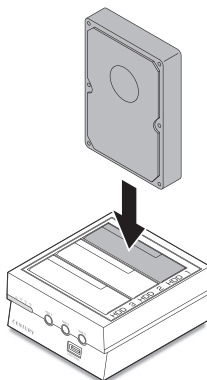


SATAコネクタ

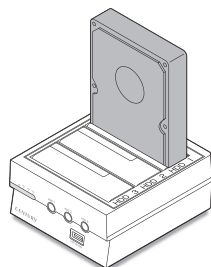


PATAコネクタ

HDDのコネクタ部分を下側にし、垂直に立てた状態でHDD/SSD差し込み口にゆっくり差し込みます。



【完成図】



HDDの取り付け、取り外しを行う際にHDDに傷がつく場合がございます。
HDDに傷がついたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDDメーカーの保証が受けられなくなる場合がございます。
HDDの出し入れはゆっくりと静かに行き、必要以上に傷がつかないように慎重にお取扱ってください。

2.5インチHDD/SSDの取り付け方法



注意

※本製品はシリアルATA (SATA) HDD/SSD専用です。
パラレルATA (PATA) は接続できません。

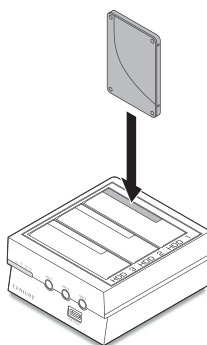


SATAコネクタ

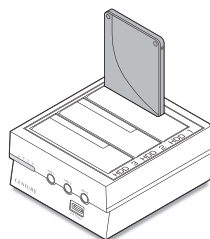


PATAコネクタ

HDD/SSDのコネクタ部分を下側にし、垂直に立てた状態でHDD/SSD差し込み口にゆっくり差し込みます。



【完成図】



注意

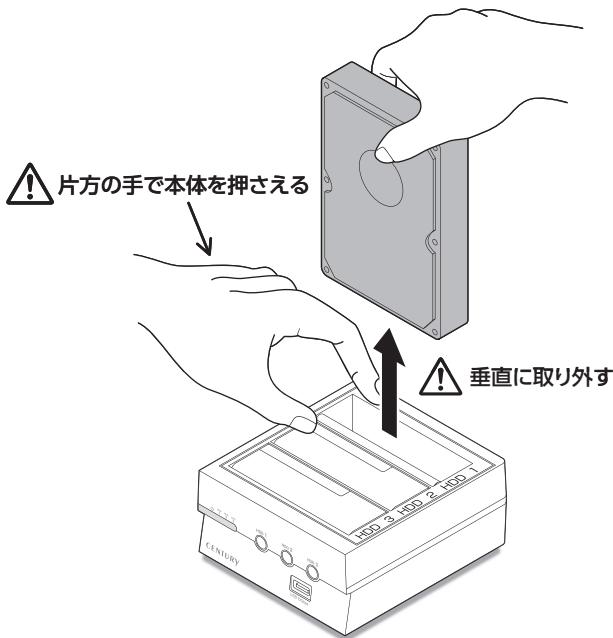
HDD/SSDを取り付ける際には、必ずHDD/SSDに手を添えて行ってください。
手を添えずに取り付けを行うと、HDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。

HDD/SSDの取り外し方法



本製品はSATA HDD/SSDのホットスワップには対応していません。
HDD/SSDを取り外す際は、必ず電源をオフしてから行うようにしてください。

HDD/SSDに手を添えながら、HDD/SSDを垂直にゆっくりと取り外します。

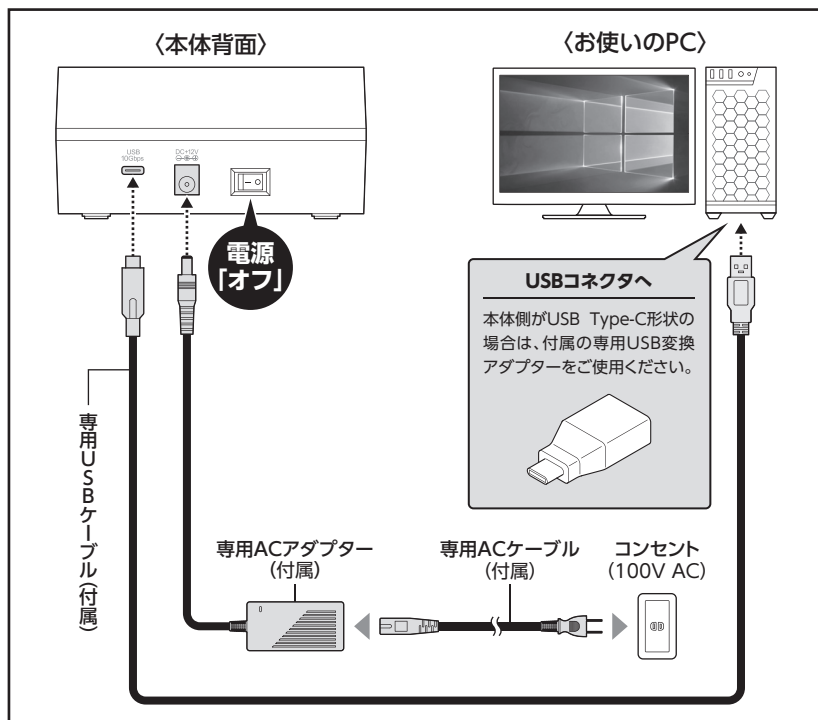


HDD/SSDを取り外す際には、必ず本体を押さえながらHDD/SSDを取り外してください。

手を添えずに取り外しを行うと、本体やHDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。

PCとの接続方法

本製品をコンセント電源とお使いのPCに接続すれば、使用の準備は完了です。



※PCと接続後、P.27【電源の投入方法】をご確認のうえ、電源の投入を行ってください。



注意

- 接続は必ず本製品の電源を「オフ」にしてから行ってください。
電源がオンの状態で接続を行うと、HDD/SSDが破損するおそれがあります。
- 接続後も、定期的に各コネクタが外れかかっていないかや、ケーブルに異常がないかを確認してください。

電源の操作方法

本製品は、組み込んだHDD/SSDの電源を個別にオン/オフできる「HDD独立電源スイッチ」を搭載しています。

次の操作方法をお読みいただき、正しい手順で操作を行ってください。



注意

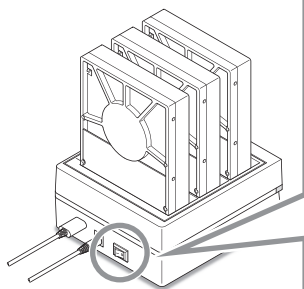
- PC認識後にHDD/SSDの入れ替えをする場合は、必ずハードウェアの取り外し処理を行い、HDD独立電源をオフにしてから行ってください。
→巻末付録10【Windowsでのハードウェアの取り外し手順】
- 本製品はホットスワップには対応していませんので、HDD独立電源がオンの状態でのHDD/SSD抜き差しは行わないでください。
- USBハブポートのUSBデバイスや、他のベイに挿入したHDD/SSDのアクセス中にHDD/SSDの電源をオン/オフすることは、お控えください。
転送エラー等、予期しないエラーが発生する場合があります。

電源の投入方法

手順1. 本体背面にあるメイン電源スイッチをオンにします。

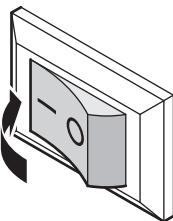
※この段階ではHDD/SSDには通電しません。

※メイン電源オフ→メイン電源オンを行うときは、電源をオフにしたあと5秒程度待ってから電源をオンにしてください。



メイン電源 オン

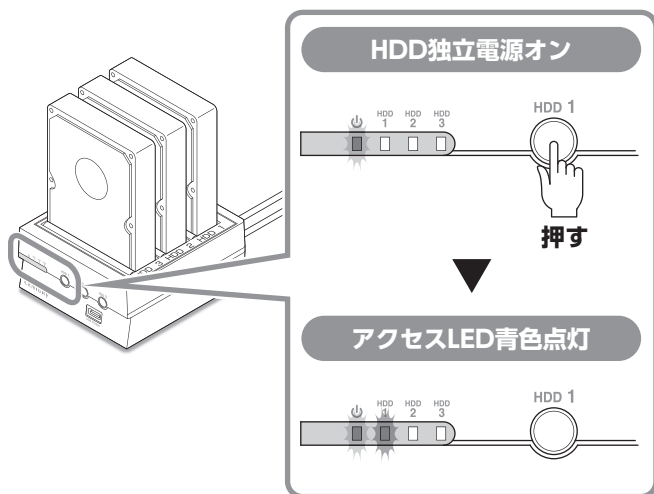
【-】側に倒す



電源の操作方法

電源の投入方法(つづき)

- 手順2.** 本体正面にあるHDD独立電源スイッチを押してオン/オフを行います。
電源をオンにすると、該当するベイのアクセスLEDが青色に点灯します。



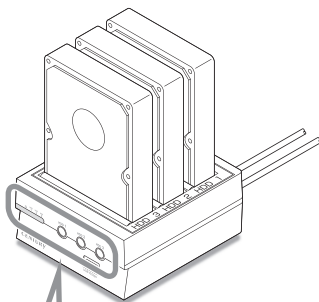
- 本製品はPCと接続後もHDD独立電源を個別にオン/オフしたり、HDD/SSDの取り付け、取り外しを行うことができます。

※HDD独立電源のオフを行う際には、必ずハードウェアの取り外し処理を行ってください。→P.30【HDDの電源オフと取り外しについて】

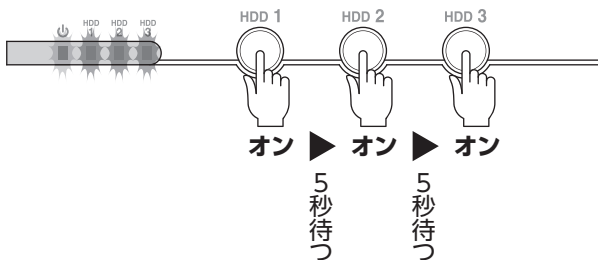
また、本製品をPCから取り外す際は、巻末付録10【Windowsでのハードウェアの取り外し手順】をご参照ください。

3台のHDDをご使用になる場合

- 3台のHDD/SSDをご使用になる場合、HDD独立電源スイッチを同時にオンにせず、少し時間をおいてから順番にHDD独立電源スイッチを押してください。同時に電源をオンにすると電力不足となり、認識異常が起きることがあります。
- HDD/SSDのアクセス中に他のHDD/SSDの電源をオン/オフすることは、お控えください。転送エラー等、予期しないエラーが発生する場合があります。



HDDを3台使用するときの独立電源スイッチの入れ方



HDDの電源オフと取り外しについて

本製品はPCと接続した状態でもHDDの電源を個別にオフにしたり、HDDを取り外すことができます。

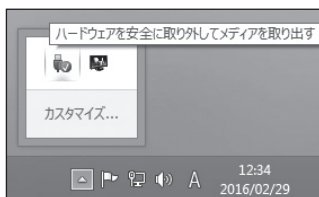
※本製品そのものをPCから取り外す手順については、**巻末付録10【Windowsでのハードウェアの取り外し手順】**をご参照ください。



- それぞれのHDDの電源をオフにする際は、必ず本項の手順の通りに操作を行ってください。手順どおりに処理を行わずに電源をオフにした場合、HDD内のデータが破損したり、HDDそのものが破損するおそれがあります。
- 他のベイに挿入したHDDのアクセス中にHDDの電源をオフにすることは、なるべくお控えください。転送エラー等、予期しないエラーが発生する場合があります。

Windowsの場合

手順1. タスクトレイにある図のアイコンをクリックします。



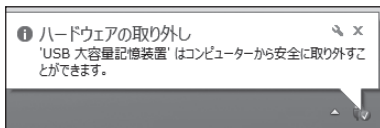
手順2. 接続した台数分のHDDが表示されますので、電源をオフにしたいHDDを選択し、クリックします。



※表示名はOSや製造時期によって異なる場合があります。

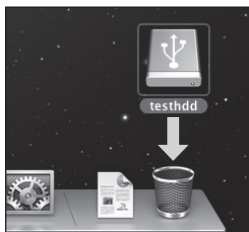
Windowsの場合(つづき)

- 手順3.** 取り外し完了のメッセージが表示されたら、HDD独立電源を長押ししてオフにします。
HDDをCROS3U10GCISHから取り外す場合は、HDDの回転が完全に停止してから取り外してください。



Macの場合

- 手順1.** デスクトップに表示されているHDDのアイコンをDockのゴミ箱にドラッグし、HDDのアイコンが消えたのを確認してからHDD独立電源をオフにします。



Tips

「ボリューム (Windows)」や「名称未設定 (Mac)」というHDDばかりで、どれを取り外せば良いか分からない!

そんな時は、HDDに「動画データ」や「仕事用データ」などと名称を付けてあげましょう。
また、HDD本体にも同じ名称のラベルを貼って管理すれば、より効率的です。

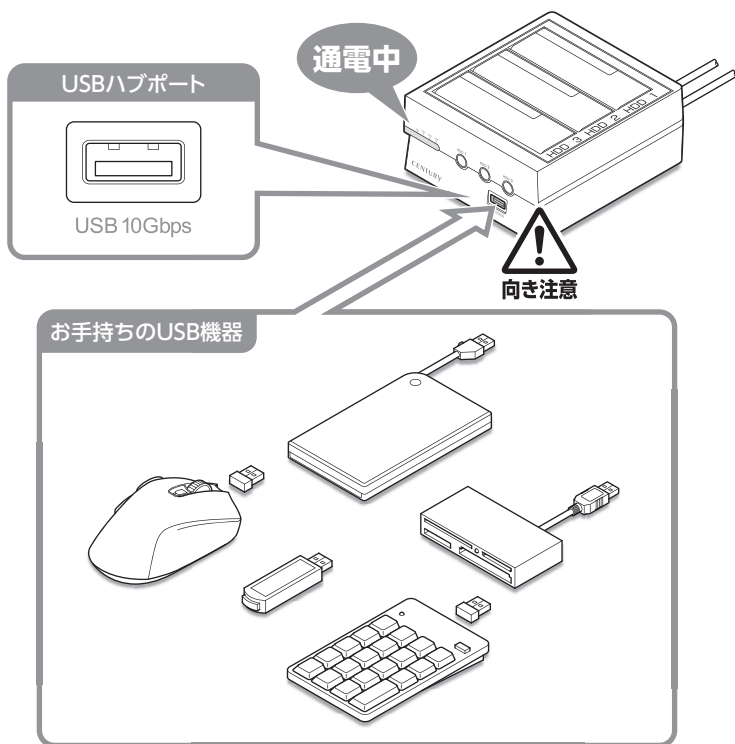
USBハブポートについて

USBハブポートには、USB 3.2 Gen2～USB 2.0までのUSBデバイスを接続可能です。本製品通電中に、本体正面のUSBハブポートにUSBメモリやカードリーダーなどお手持ちのUSBデバイスを接続して使用します。

USBハブポート使用上のご注意

- ※すべてのUSBデバイスの正常動作をサポートしているわけではありません。
- ※機器やケーブル、コネクタの形状変換アダプタ等によっては認識が途切れたり、データの転送エラーが発生する可能性がありますのでご注意ください。
- ※USBデバイスをUSBハブポートに接続する際のケーブル、変換ケーブルや変換コネクタ等は別途ご用意ください。
- ※本製品が通電中であれば独立電源スイッチがすべてオフの状態でも、USBハブポートは使用できます。
- ※動作させているHDDの台数によっては、HDDの独立電源スイッチのON、OFFのタイミングでUSBデバイスの認識が途切れる場合があります。ご注意ください。
- ※USB Alternate Modeを用いたデバイス(モニターやThunderbolt機器)は接続できません。
- ※消費電力の高いUSBデバイスは動作しない場合があります。

USBハブポートの使用方法



注意

USBデバイスを接続した状態で本製品をPCから取り外さないでください。
接続したUSBデバイスやPC本体が故障、破損するおそれがあります。
USBデバイスの取り外し方法については、それぞれの機器の取扱説明書をご参照の
うえ行ってください。

トラブルシューティング

症状	処置
認識されない	以下の点をご確認ください。 <ul style="list-style-type: none">●HDD/SSDが正常に差し込まれているか確認する。●接続ケーブル、ACケーブルを確認する。●電源ケーブル、電源LEDが点灯しているか確認する。●USB 3.2 Gen2ホストが正常に動作しているか確認する。
電源ランプが点灯してもHDDが回転している音がしない	HDD/SSDを挿入したベイのHDD独立電源がオンになっているか、配線が正しく接続されているかご確認ください。 また、付属のケーブル以外を接続されると、故障や事故の原因となりますので、必ず付属のケーブルをご使用ください。
スリープ、スタンバイ、休止状態から復帰するとフリーズする、アクセスできない	本製品はWindows、Macともに、スリープ、スタンバイ、休止状態に対応しておりません。 スリープ、スタンバイする前に取り外しを行ってください。
本製品の電源をオフにすると、独立電源スイッチのオン、オフ状態がリセットされてオフになってしまう	仕様となります。 独立電源スイッチのオン、オフ状態は、本製品をオフにするとリセットされてしまいますので、その都度、独立電源スイッチを入れなおしをしていただく必要があります。
本製品からOSが起動しない	OS起動はサポートしておりません。
USB 3.2 Gen2接続時にUSB 2.0として認識してしまう	本製品の電源をオンにしたままUSBケーブルを接続すると、接続するタイミングによってUSB 2.0機器として認識してしまう場合があります。 本製品の電源はオフの状態でごケーブルを接続し、メイン電源スイッチをオンにしてください。
USB 3.2 Gen2接続時、接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう	USB 3.2 Gen2インターフェイス側のドライババージョンが古いと発生する場合があります。 ご使用のUSB 3.2 Gen2インターフェイスのドライバで、新しいドライバがリリースされていないかご確認ください。 また、設置場所やPC本体との距離などによってはノイズ等の影響を受けることがあります。 設置位置を変えてみての動作もご確認ください。

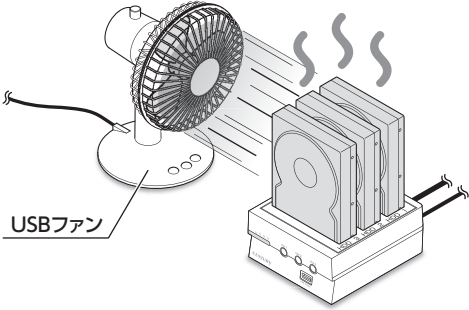
症 状	処 置
<p>新しいHDDをセットしたが、マイコンピュータ内 (Windows)、デスクトップ (Mac) にHDDのアイコンが表示されない</p>	<p>新しいHDDは接続後、領域の確保とフォーマットの作業が必要となります。</p> <p>【Windowsでの領域の確保とフォーマット】または【macOSでのフォーマット】を参照して初期化の作業を行ってください。</p> <p>●Windowsでお使いの場合 →巻末付録2【Windowsでの領域の確保とフォーマット】をご確認ください。</p> <p>●Macでお使いの場合 →巻末付録12【macOSでのフォーマット】をご確認ください。</p>
<p>HDDの回転音が安定せず、認識しない</p>	<p>HDDの台数に比例して消費電力も大きくなりますので、HDDの台数を減らして症状が変わるかご確認ください。</p> <p>また、コンセントがタコ足配線になっていると、電圧が低下してHDDの動作に支障が出る場合があります。</p> <p>コンセント周りの配線をご確認ください。</p>
<p>同一PCに複数台のHDDを接続して起動した際、本体に認識される順番がHDDによって異なる</p>	<p>本製品の場合、HDDが始動した順に認識されます。</p> <p>そのため、初期動作に時間がかかるHDDがあった場合、順番が入れ替わることがあります。</p> <p>HDDに割り振られるドライブ文字が異なる場合、ディスクの管理にて、HDDに個別のドライブ文字を手動で割り当てることでドライブ文字を固定することができます (Windows)。</p> <p>ただし、ドライブ文字の重複にはご注意ください。</p>
<p>2TBを超えるボリュームを初期化しようすると、2TBで分割されてしまう (Windows)</p>	<p>MBR形式の場合、使用できる最大容量が2TBとなります。</p> <p>GPT形式にて初期化することで、2TB以上の容量が使用可能となります。</p>
<p>USBの延長ケーブルや他社のUSBケーブルを使うと、コピー中にエラーが発生する</p>	<p>ケーブルによっては、ノイズ等の影響を受けて動作に問題が出るものがあるようです。</p> <p>本製品に添付のものをご使用になって、動作をご確認ください。</p>
<p>USBハブポートに接続した機器にアクセスするとエラーが出たり、異常に速度が遅くなる</p>	<p>ご使用の機器やケーブル等がノイズの影響を受けるとエラーとなる場合があります。</p> <p>接続位置を変えて本体に直接接続したり、USBケーブルを変えての動作をご確認ください。</p>

トラブルシューティング

症 状	処 置
2TBのHDDを接続したのに容量が1.8TB程度になってしまう	<p>計算方法に違いはないか、ご確認ください。 ほとんどすべてのHDDドライブメーカーは、公称容量を</p> <ul style="list-style-type: none">●1MB = 1,000,000 バイト <p>で計算した値で示しています。 それに対し、一般的には、</p> <ul style="list-style-type: none">●1KB = 1024 バイト●1MB = 1024 × 1024 = 1,048,576 バイト●1GB = 1024 × 1024 × 1024 = 1,073,741,824 バイト●1TB = 1024 × 1024 × 1024 × 1024 = 1,099,511,627,776 バイト <p>です。 たとえば2TBと表示されているドライブの場合、これを一般的なTBに換算してみると、</p> <ul style="list-style-type: none">●2,000,000,000,000 ÷ 1,099,511,627,776 = 約1.8TB <p>となり、200GB程度少なくなることがお分かりいただけると 思います。 このような計算方法が(HDDドライブメーカーでは)一般的と なっておりますので、ご理解をお願いいたします。</p>

FAQ(よくある質問とその回答)

質 問	回 答
使用できるHDDの最大容量は？	本製品をPCに接続して使用する場合、最大で32TB(テラバイト)までとなります。(2026年5月現在) 最新の対応状況に関しては、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
本製品の電源を入れたままHDD/SSDの抜き差しが可能ですか？	PCから【HDDの電源オフと取り外しについて】(P.30)を行い、HDD独立電源をオフにしたあと、HDD/SSDの抜き差しが可能になります。
HDD/SSDは1台のみでも使用可能ですか？	可能です。
どんな形式のHDD/SSDが接続可能ですか？	2.5/3.5インチサイズのシリアルATA(SATA)HDD/SSDが接続可能です。 パラレルATA(IDE)やSAS、SCSI HDDは接続できません。
他の機器で使用していたデータの入ったHDD/SSDを入れて、そのままデータにアクセスできますか？	基本的には使用可能ですが、以前ご使用いただいていた環境によってはご使用になれない場合があります。ご使用になれない場合は、フォーマットを行う必要があります。 不慮の事故によるデータの消失を避けるためにも、データが入ったHDDを接続する場合は必ずバックアップをとってから作業をお願いいたします。
HDDにアクセスしていないのに、アクセスLEDが点滅します。故障ですか？	ウイルススキャンや各ソフトのアップデートチェック・インデックス作成等、明示的にアクセスを行っているアプリケーションがなくても、バックグラウンドで動作しているアプリケーションやサービスが本製品のHDDにアクセスする場合があります、その結果アクセスLEDが点滅することがあります。 この場合は故障ではありません。
Windows ServerやLinuxで動作しますか？	サポート対象外となります。 サポート対象外のOSに関しては弊社で動作確認を行っておらず、ご使用に関しては自己責任での範囲となります。 ドライバの提供や操作方法等はご案内できかねます。

質 問	回 答
着脱可能回数は何回ですか？	<p>本製品に装備されているコネクタの耐久性は約10,000回となっております。</p> <p>HDD側にもそれぞれ同様の耐久性が設定されておりますので、詳しい着脱可能回数はHDDの製造メーカーにお問い合わせください。</p>
30分以上経ってもHDDのフォーマットが完了しません。 (Windows)	<p>HDDのフォーマット時、「クイックフォーマット」を選択せず通常のフォーマットを選択すると、フォーマットに時間がかかります。</p> <p>フォーマットを短時間で完了させたい場合は「クイックフォーマット」を選択してください。</p> <p>詳しくは、巻末付録2【Windowsでの領域の確保とフォーマット】をご参照ください。</p>
HDDのS.M.A.R.T情報が正しく表示されません。	<p>S.M.A.R.Tを参照するソフトによって対応が大きく異なり、表示できるものとできないものがあるようです。</p> <p>弊社ではCrystalDiskInfoにてS.M.A.R.Tが表示できることを確認しております。</p>
動作中にHDDが熱くなります。 大丈夫でしょうか？	<p>本製品は密閉式ケース等にくらべ熱がこもりにくい構造ではありますが、まれに発熱量が高いHDDもあるようです。</p> <p>ご心配な場合、市販のUSBファン等を併用して冷却する方法がお勧めです。</p> <div data-bbox="412 943 526 987" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">冷却例</div> 

FAQ(よくある質問とその回答)

質 問	回 答
パソコンの起動・終了に合わせて電源が切れるような、電源連動機能はありますか？	本製品に電源連動機能はありません。
本製品のUSBハブポートに、さらにUSBハブを接続することができますか？	USBの規格上では、本製品を含み4段までは接続を行うことが可能です。(本製品の内部で1段ハブを接続しているため。) お使いのPCや接続するUSBデバイスによっては、内部でUSBハブを含んでいる場合がありますので、認識しない場合は接続する段数を減らして接続を行ってください。
「USBコントローラ・リソースが足りません」とエラーが出てしまう	USB機器はシステム内部で専用のリソースを占有、使用して動作しておりますが、接続機器がこのリソースの上限を超えてしまいますと使用できなくなってしまいます。 この場合は、接続するUSB機器を減らしてご使用ください。
USBハブポートにスマートフォンやタブレットを接続して充電可能ですか？	原則的には可能ですが、HDDの台数が多い場合や、必要とする電力量が大きい場合は充電できない場合があります。 問題がある場合は接続しないでください。

新しいHDD/SSDをお使いの場合は こちらをお読みください

- Windowsでの領域の確保とフォーマット…………… 巻末付録 2
- Windowsでのハードウェアの取り外し手順…………… 巻末付録10
- macOSでのフォーマット…………… 巻末付録12
- macOSでのハードウェアの取り外し手順…………… 巻末付録16

！ご注意ください！

- 領域の確保とフォーマットを行うと、HDDを初期化してPCで認識される状態に構成されます。
- 以前、別のPC等でご使用になっていたHDDをご使用の場合、次ページからの作業を行うとHDD内のすべてのデータが消えてしまいますのでご注意ください。
- 通常、データが入っているHDDを接続した場合であれば、次ページからの作業は行わずに認識、データにアクセスが可能となります。

Windowsでの領域の確保とフォーマット

注意：この説明では、HDD/SSDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作を説明しています。

細かく分割する操作に関しては、Windowsのヘルプや参考書籍等をご参照ください。



注意

この手順どおりに処理を行うと、HDD/SSDのフォーマットを行ってHDD内に入っているデータを消去します。

消したくないデータが入っている場合は、領域の確保とフォーマット処理は行わないようにしてください。

●弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。



Windows 11でのフォーマット方法

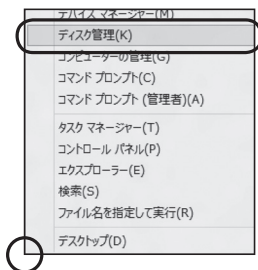
<https://www.century.co.jp/support/faq/windows11-format.html>



Windows 10でのフォーマット方法

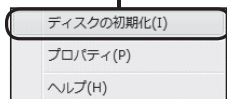
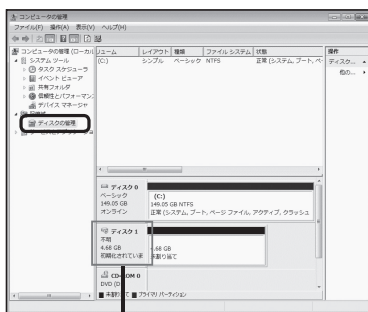
<https://www.century.co.jp/support/faq/windows-10-format.html>

1.



スタートボタンを**右クリック**し、「ディスク管理」を開きます。

2.

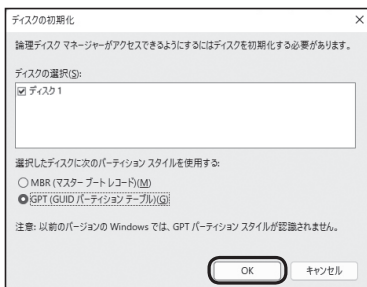


【コンピュータの管理】の【ディスクの管理】を選択すると、接続したディスクが【初期化されていません】と表示されています。

そこを右クリックして表示されるポップアップメニューから【ディスクの初期化】を選択します。

Windowsでの領域の確保とフォーマット(つづき)

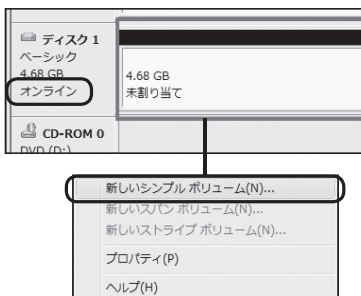
3.



【ディスクの初期化】ウィンドウが表示されます。

先ほど選択したディスクで間違いな
いかを確認して【OK】をクリックしま
す。

4.

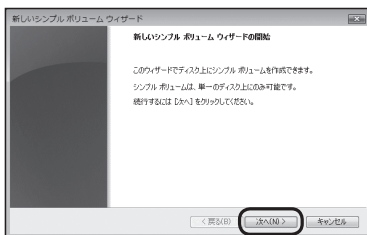


【ディスクの初期化】が完了すると
ディスクの状態が【オンライン】に
変わります。

この状態ではまだ使用できません
ので、ボリュームを作成してフォー
マットする必要があります。

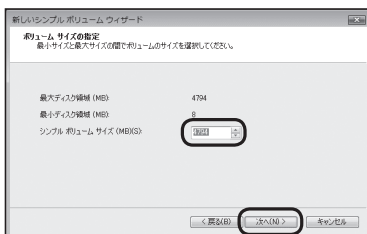
ディスク名の表示の右側の、容量が
表示されているところを【右クリック】
すると、ポップアップメニューが
表示されますので【新しいシンプル
ボリューム】を選択します。

5.



【新しいシンプルボリュームウィザード】が表示されます。
設定する箇所はありませんので【次へ】をクリックします。

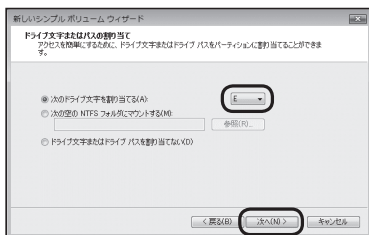
6.



【ボリュームサイズの指定】が表示されます。
MB(メガバイト)単位でボリュームサイズを指定します。
ここで指定したサイズがパーティションサイズとなりますので、任意の数値を指定してください。
特に指定しなければ最大容量で設定されます。
設定したら【次へ】をクリックします。

Windowsでの領域の確保とフォーマット(つづき)

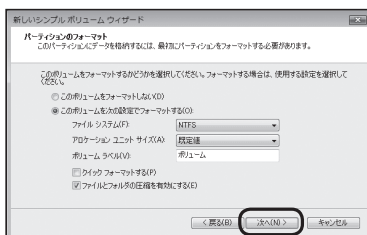
7.



【ドライブ文字またはパスの割り当て】ウィンドウが表示されます。ドライブ文字はマイコンピュータやエクスプローラで割り当てられるドライブのアルファベットです。通常、Cが起動ドライブで以降アルファベット順に割り当てられます。特に指定がなければ空いている割り当て番号のいちばん若いアルファベットが割り当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウントする】と【ドライブ文字またはドライブパスを割り当てない】は通常使いませんので選択しないでください。こちらの機能を選択する場合は、Windowsの説明書、ヘルプ、参考書籍等をご参照ください。

8.



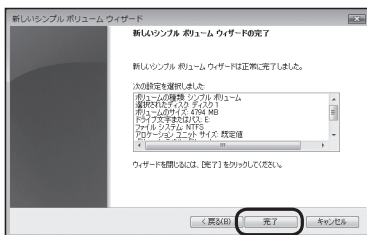
【パーティションのフォーマット】ウィンドウが表示されます。

下記の各設定が終わりましたら、【次へ】をクリックします。

ファイルシステム	NTFSを選択します。他のファイルシステムは使用しないでください。
アロケーションユニットサイズ	パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。特に使用するアプリケーション等の指定がない限り、既定値を選択します。
ボリュームラベル	マイコンピュータ等から表示されるボリュームラベルを設定します。
クイックフォーマットする	このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットでフォーマットを行います。通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間がかからない代わりに、不良セクタ等の代替も行われません。お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。
ファイルとフォルダの圧縮を有効にする	このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮されていない状態よりも劣ります。一部のアプリケーションでは、この設定が推奨されていないこともありますのでご注意ください。

Windowsでの領域の確保とフォーマット(つづき)

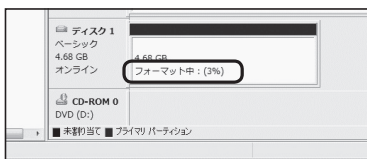
9.



【新しいシンプルボリュームウィザードの完了】ウィンドウが表示されます。

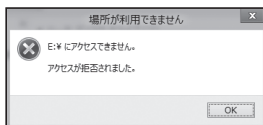
テキストボックスの設定を確認して【完了】をクリックするとフォーマットが開始されます。

10.



これでフォーマットの作業は完了です。ディスクの管理の容量表示ウィンドウには、フォーマット完了までの進行状況が表示されます。

フォーマットが完了すると、マイコンピュータにディスクが表示され、使用可能になります。



- フォーマット中にディスクにアクセスしようとすると警告が表示されますが故障ではありません。
- フォーマット中は、PC、本製品の電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windowsを終了しないでください。故障の原因となります。

Windowsでのハードウェアの取り外し手順

本製品はUSB接続時、PC起動中にハードウェアの取り外しが可能です。

※製品の中に組み込んだHDD/SSDを取り外す際は、ハードウェアの取り外し処理をしたうえで、必ず製品の電源をオフにしてから行ってください。

※画面はWindows 11のものになります。

他のOSでは画面が異なりますが、操作方法は同一となります。

1. 「コンピュータ」等で取り外しを行うデバイスのドライブレターを確認します。

【例】ドライブ(F:)を取り外す場合

名前	種類
▲ ハード ディスク ドライブ (3)	
ローカル ディスク (C:)	ローカル ディスク
ボリューム (D:)	ローカル ディスク
ボリューム (E:)	ローカル ディスク
▲ リムーバブル記憶域があるデバイス (1)	
CENTURY (F:)	リムーバブル ディスク

ドライブレター

2. タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。

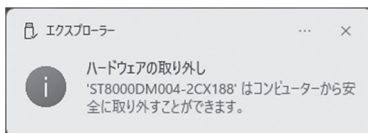


3. 手順1で確認したドライブレターをのドライブをクリックします。



※装置の名称は、お買い上げの製品によって異なります。

4. 取り外し完了のメッセージが表示されたことを確認し、PCまたは本製品からケーブルを取り外してください。



macOSでのフォーマット



安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDDがある場合は、あらかじめ取り外しを行い、新しいHDDのみを接続してください。

●弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。



Macでのフォーマット・初期化方法 (OS X El Capitan以降 [Mac OS 10.11~])

<https://www.century.co.jp/support/faq/mac-osx-el-capitan-format.html>

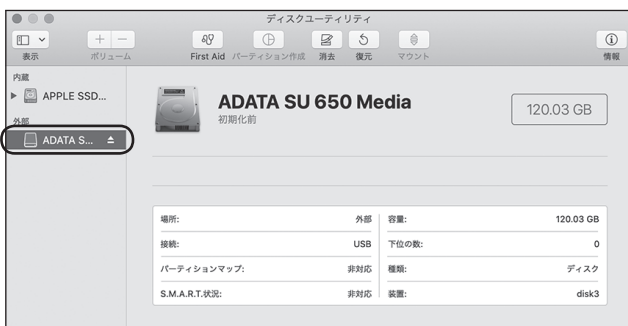
1.



フォーマットされていないディスクを接続すると、メッセージが表示されますので、「初期化...」をクリックすると、ディスクユーティリティが起動します。

※手動でディスクユーティリティを起動する場合は、アプリケーション>ユーティリティ>ディスクユーティリティを選択してください。

2.



ウインドウ左側「外部」の下に接続されているディスクが表示されますので、フォーマットするディスクを選択します。

※フォーマットするディスクの容量等を確認して間違いがないか確認してください。

※macOS High Sierra(macOS 10.13)で外部ディスクが表示されない場合は、表示メニューの「全てのデバイスを表示」を選択し、ディスクユーティリティを起動し直してください。

macOSでのフォーマット(つづき)

3.



① ウィンドウ上部にある「消去」ボタンをクリックすると、シートダイアログが表示されますので設定を確認します。

【名前】…ディスクの名前を入力します。

【フォーマット】…通常は「OS X 拡張(ジャーナリング)」を選択してください。

※ macOS High Sierra (macOS 10.13) では「MacOS 拡張(ジャーナリング)」を選択してください。

また、APFS でフォーマットを行うと、macOS Sierra (macOS 10.12) 以前の OS では読み込みできなくなりますのでご注意ください。

【方式】…通常は「GUIDパーティションマップ」を選択してください。

※ Mac と Windows 両方で利用したい場合は、フォーマットを「MS-DOS (FAT)」または「exFAT」、方式は「マスターブートレコード」を選択してください。「MS-DOS (FAT)」は 2TB より大きな容量のディスクでは利用できません。exFAT は OS のバージョン (過去のバージョン等) によっては、対応していない場合があります。

② 「消去」ボタンをクリックすると、フォーマットが開始されます。

4.



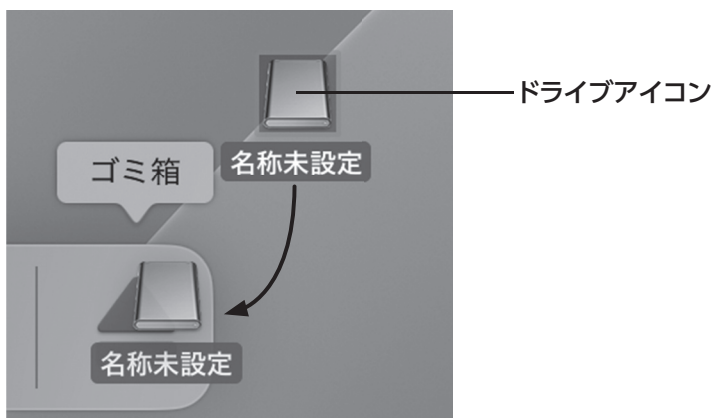
完了のシートダイアログが表示されればフォーマット完了です。

macOSでのハードウェアの取り外し手順

本製品はUSB接続時、PC起動中にハードウェアの取り外しが可能です。

※製品に接続したHDD/SSDを取り外す際は、ハードウェアの取り外し処理をしたうえで、必ず製品の電源をオフにしてから行ってください。

1. デスクトップ画面のドライブアイコンをドラッグ&ドロップして、ゴミ箱アイコンの上に重ねます。



2. 本製品との接続が解除されると、デスクトップ画面のドライブアイコンが消えます。
ドライブアイコンが消えたことを確認し、PCまたは本製品からケーブルを取り外してください。

サポートのご案内

■販売・サポート

株式会社 センチュリー



CENTURY

■サポートセンター

〒277-0872 千葉県柏市十余二249-329

受付
番号

☎ 04-7142-7533

(平日 10～13時、14～17時)

■Web

<https://www.century.co.jp>

■お問い合わせ

<https://www.century.co.jp/contact.html>

～お願い～

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

「センチュリーサポート」へご相談の際は…

「商品名は、

ベイ アイエス

お立ち台3BayISハブ ですよ。」

と言ってネ!



お使いのPCや本製品、パッケージなどをご用意したうえでお電話いただくと、対応がスムーズに進みます。

— 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたですが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本書の内容の抜粋または全てを弊社に無断で複製、転載、送信、配布、翻訳、改変、引用することを禁止します。
6. 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※The warranty for this product is valid only in Japan. Only Japanese-language drivers and manuals are included. It does not support other language OS. Support desk is only available in Japanese. Please note that maintenance and repair services are not warranted outside Japan. All listed information are all trademarks or registered trademarks of the respective companies.



アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力をお願いいたします。
どうぞよろしくお願いいたします。

<https://www.century.co.jp/support/contact/questionnaire.html>

保証書

保証規定

1. 弊社の保証は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。したがって、本保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 本製品は、本保証書に明記された保証期間を設けております。
販売店より発行された購入証明書に記載された日付より保証期間が発生するものとします。
取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合には無償で修理いたします。
(修理が不可能な場合は在庫などの関係上、相当品をもって換えさせていただきます場合がございます。)
3. 購入証明書は、販売店の発行した弊社製品の型番と購入日が記載された領収書や納品書を指します。
通販等で領収書や納品書が無い場合はご購入履歴を印刷した物を添付してください。
4. 保証期間中であっても以下のような場合には保証いたしかねます。
 - a. 購入日を証明する資料を提示されない場合。
 - b. 購入日を証明する資料が改ざんされた疑いのある場合。
 - c. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - d. 事故等の外部要因に起因する故障および損傷。
 - e. お買い上げ後の輸送、移動等における落下・衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障および損傷。
 - f. 接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷。
 - g. 特定機種でのみ発生する動作不良等。(相性の問題)
 - h. 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
 - i. 改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障および損傷。
 - j. 正常なご使用において消耗品が自然消耗、摩耗等した場合。
 - k. オークション等を含む個人間売買や中古販売、または譲渡によって製品を入手した場合。
5. 保証期間内外を問わず、すべてセンドバックによる修理対応とさせていただきます。尚、保証期間内の送料は、発送時はおお客様のご負担、修理完了後の製品の返送時は弊社の負担とさせていただきます。保証期間外の送料は、往復ともお客様負担とさせていただきます。
6. 本保証、または他のいかなる黙示または明示の保証のもとでも、弊社の責任は上記に規定する修理に限られます。いかなる保証違反に対しても、これらの救済を唯一の救済手段といたします。弊社は、保証違反または他のいかなる法理論から生じる直接的、特別、付随的または間接的な損害について責任を負いかねます。弊社が責任を負いかねるこれらのものには、逸失利益、ダウンタイム(機能停止期間)、顧客からの信用、設備および財産への損害または交換、およびお客様の製品を含むシステムに蓄積されていた、または共に使用されたいかなるプログラムまたはデータの修復、再プログラミング、複製にかかる費用等が含まれます。
7. 修理期間中の保証に関しては、弊社到着日から返送日までの日数分、保証期間を延長させていただきます。延長保証を受ける際には、弊社からの修理完了報告書を添付していただく必要がございます。
8. 保証内、有償に関わらず、交換した不良部品の所有権は、当社に帰属するものとします。交換した不良部品の返却は致しかねますのでご了承ください。また、いかなる場合も交換部品の先出し出荷及び販売は行いません。
9. 製品の保守部品の保管期間は生産完了後3年間とさせていただきます。その後の修理等に関するご要望にはお応えいたしかねる場合がございます。
10. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
11. 本保証は日本国内でのみ有効とさせていただきます。日本国外への保守対応、修理対応は行いません。
This warranty is valid only in Japan.

保証期間

ご購入日から **1年間**

※中古販売、転売、オークション等のご購入を除きます。

※保証期間内の修理の際、ご購入時のレシート等をご同梱いただきます。

紛失しないように大切に保管してください。